



笠松町長  
広江 正明

このたびの町長選挙におきまして、町民の皆様をはじめ各方面の方々からの温かいご支援とご厚情を賜り、5期目の町政を担わせていただくこととなりました。これは、私にとりまして誠に身に余る光栄であるとともに、改めてその責任の重大さを痛感しているところであり、なお一層身を引き締めて職務を全うする所存であります。

今年度は平成23年度から10カ年の第5次総合計画の中間年であります。「災害対策による安全安心の確保」を最優先事業として、将来像に向け、これまでの計画の進捗状況を検証し、計画を推進します。そして、自らの地域の将来は自ら決めるといふ決意を新たにしながら、創意工夫し、重要な課題解決のため、何が必要なのか、どうすれば活性化できるのかをしっかりと考え、引き続き笠松町の振興発展に取り組んでまいります。

また、平成25年6月から2年間、岐阜県町村会会長を務めさせていただいた中で、岐阜県下の町村をはじめ全国各町村の首長の方々と行政運営について意見交換をさせていただきましたが、私たちが住む笠松町には、町民の皆様、企業、歴史・文化、自然環境など、素晴らしい「宝」が蓄積していることを再認識いたしました。この「宝」が生き生きと輝く夢のある笠松町のため、多様な立場や幅広い分野の人や組織と連携し、次の基本理念のもと、共に学び合い成長していく「共育(きょういく)のまちづくり」を進めてまいります。

- 1、町民の生命と財産を守る強いまちづくり
- 2、心身ともに健全で人間味豊かに成長できるまちづくり
- 3、快適で機能的な生活環境を創出するまちづくり
- 4、健全で持続可能な行政基盤の確立
- 5、人にやさしいまちづくり

今後も様々な課題解決に向け、町議会とも十分協議し、是々非々で町行政を推進してまいります。そして、町民の皆様から寄せられた信頼と期待をしっかりと受け止め、笠松町のさらなる発展のため、誠心誠意努力いたす所存でありますので、どうぞ、一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



当選証書授与式

## 羽島郡町村議会議員総会

5月29日、役場で第59回羽島郡町村議会議員総会が開催され、郡内の町議会議員をはじめ、来賓の田中 勝士県議会議員、郡内の町長ら約30人が出席されました。

総会では、町議会議員として多年にわたり地方自治の発展に貢献された議員に、船橋 義明羽島郡町村議会議長会会長から自治功労者表彰が行われました。

総会終了後は、三光寺(山口市)の室戸 弘全住職による「往来手形 ～見える命・見えない命 その生業～」と題した講演があり、これからの時代は、どういう形で意志の疎通を図るかが大切だと話され、人とのつながりを改めて考えなおすきっかけとなりました。

なお、当町からは次の議員が受賞されました。(敬称略)  
岡田 文雄(議員在職20年以上・北及)



室戸住職の講演を聴く羽島郡の議員